

レジメン名

CBDCA+S-1

出典 LETS試験

実施部署区分

☒入院 ☒外来 ☐処置

対象疾患

非小細胞肺がん

☒進行・再発☐補助療法(術前・術後)☐☐

投与減量の基準

WBC	1000/mm ³ 未満	T-bil	2.0mg/dL以上
ANC	500/mm ³ 未満	AST(GOT)	100IU/L以上 (Grade3:200IU/Lを超えたら再投与しない)
PLT	2.5万/mm ³ 未満	ALT(GPT)	100IU/L以上 (Grade3:200IU/Lを超えたら再投与しない)
CLcr	60mL/min未満	CR	男性:1.08mg/dL以上 女性:0.80mg/dL以上
その他	下痢、口内炎、発熱性好中球減少:Grade3以上 その他非血液学的項目(低Na血症を除く):Grade3以上を目安 (再開時減量の目安) TS-1:60mg/回→50mg/回,50mg/回→40mg/回,40mg/回→25mg/回 CBDCA:AUC5→AUC4		

薬剤部作成者

薬剤部確認

1クール期間 21日

総クール数 4-6クール

(次のクールまでの標準期間)

投与中止の基準

WBC	2000/mm ³ 未満	T-bil	2.0mg/dL以上
ANC	1000/mm ³ 未満	AST(GOT)	100IU/L以上
PLT	5.0万/mm ³ 未満	ALT(GPT)	100IU/L以上
CLcr	60mL/min未満	CR	男性:1.08mg/dL以上 女性:0.80mg/dL以上
その他	下痢、口内炎:Grade2以上 発熱性好中球減少:Grade3以上 その他非血液学的項目(低Na血症を除く):Grade2以上を目安		

電カル登録

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度 (時間)	投与日(d1、d8等)
カルボプラチン	AUC5(GFR+25)	5%TZ250mL	60-90分	d1
ティーエスワン	80mg/m ² ※	朝・夕食後		day1タ-15朝
カルボプラチンの投与量計算に用いるGFRはCockcroft-GaultとeGFR×BSA/(1.73×0.715)のうち低い値を採用。 安定性の観点から、カルボプラチンの希釈液は5%TZを基本とする。				
※体表面積ごとで初回基準量を定める 1.25m ² 未満:40mg/回×2回/日 1.25m ² 以上~1.5m ² 未満:50mg/回×2回/日 1.5m ² 以上:60mg/回×2回/日				

1日投与順 (経時的にフレミディケーション・ポストディケーション、 溶解液まで含む)
day1 ①ハ`ロ/セトロン0.75mgハ`グ`+デ`キサート4.95mg (15-30min) ②CBDCA(AUC5)+5%糖液250mL(60-90min) ③生食50mL(フラッシュ用)
<内服> day1タ-15朝 TS-1 80mg/m2 ※ 分2 朝夕食後
day1-3 アプレビタントカプセル(125-80-80) day1は化学療法開始1時間前、day2,3は朝食後